

事例.2

大府直人さん（66）は、妻と母親との3人暮らしである。大府さんは退職しているため、現在、介護の中心的に担っている。妻は現在も仕事をしているので、あまり介護の負担をかけたくない。3ヶ月くらい前から、母親が急に暴力的になってきた。なにか言うとすぐに怒ることが多くなり、その度に手を挙げるようになった。医師からはアルツハイマーの診断を受けており、今はアリセプトを服用している。

元気なころは、手芸をするのが好きで、子どもたちの洋服はすべて母の手作りだった。最近は、あまり針仕事は気が進まないようで、ミシンをみてもあまり反応を示さないようにになった。元来もの静かな人で、家の中で音楽を聴いたり読書をしたりしていた人だったので、暴力的になってしまった今の状況が全く理解できない。

介護保険サービスを利用しようと認定を受けたら要介護1になったので、デイサービスなどのサービスを積極的に利用しようと試みたが、本人はデイサービスでご迷惑をかけてると聞いている。特に食事の時間になると「ご飯はうちで食べるでいいから早く帰りたい」と言って、職員さんに手を挙げていて申し訳ないと思っている。人づきあいがうまい方ではなくて、人見知りをするタイプの人間なので、デイサービスでもみなさんと仲良くせずに一人でいることが多いと聞いている。しかし、一人でもできる手伝いなどは積極的に行っているようだ。

今、一番楽しそうにしているのは、たまに娘が来るときだ。娘が来ると、いつもは見せない笑顔で話している。

介護する方も歳をとってきたので、もっと介護保険サービスを活用してショートステイにも行ってほしいと思う。

III 相談シート 記入例 2

相談者: 息子	担当者:	家族構成: 嫁
ご本人: 大正昭和 年月日 歳	介護度: 要介護1	記入日:

3 認知症の状態 [D]

急に怒り出して手を挙げる。

ご本人の気持ち

なんで私の言うこと聞いてくれないの？

現在の健康状態 [K1] (身体と心の状態、視力低下や難聴などの感覚機能などのこと)

アリセプトを服用している。
糖尿病のため週1回通院している。

ご本人の気持ち

薬をたくさん飲んだから、お腹がいっぱい。



4 習慣・生活歴 [S2] (生活パターン・好きなこと・嫌いなこと)

コソコソと手芸をするのが好き。
音楽を聴くのは好き。
昔はよく読書をしていた。

ご本人の気持ち

家が一番いい。

ご本人の性格 [S1]

もの静かな人。
人見知りをする。
人付き合いは得意ではない方。

ご本人の気持ち

ひとりが好きなのに

5 本人を取り巻く人たちとの関わり [K2]

娘がたまに訪れて世話を焼いてくれる。

ご本人の気持ち

娘とおしゃべりするのは好き

環境 [K2] (物理的なこと・住環境など)

デイサービスではひとりでいることが多く会話がない。
お手伝いを頼むと時間をかけてじっくりやってくれる。

ご本人の気持ち

私の居場所がない。

2 その時のご本人の様子

「ご飯はうちで食べるでいいから早く帰りたい」と言って、玄関から出て行ってしまう。

6 ご本人はどうしたかったのでしょうか

大勢で一緒にごはんを吃るのは、好きじゃないかも知れない。
デイサービスは居心地が悪いのかも。

介護者の状況・思い
性別（男）年齢（65歳）関係（息子）
今は仕事をしていないので、主に私が介護しているが、私も歳でえらいのでデイサービスやショートステイへ行って欲しい。
そうすれば、少しあは楽なのに。
嫁さんはまだ働いているからあまり負担はかけたくない。少しあはわかって欲しいよなあ。
自分の母親だからよけい腹が立つよ。

7 今後の関わり方のヒント

施設の中でも少し落ちつける場所を見つけてみよう。
(好きな本を持っていくのもいいかも)
できる仕事がないか探してみよう。

